

V. その他

1. 発足10周年記念式典・祝賀会を開催しました

「大淀川を昔の清流に戻そう」と、大淀川流域内の住民や団体が参加して、本団体が平成16年4月に発足してから、早いもので発足10周年を迎えました。これまで、広報誌の発行、五感による水辺環境の調査、大淀川の水質改善プロジェクトの実施、水辺自然体験イベントの開催、各種講習会や研修会の開催等を行ってまいりました。これも、ひとえに会員の皆様や当団体と連携して頂いた様々な主体のご支援ご協力の賜物であります。皆様へのお礼とお祝いの会として、10周年の記念式典ならびに記念祝賀会を開催しました。当日は、師走のお忙しい中にもかかわらず、遠方からも多くのご来賓や会員の方々に参加して頂き、盛会となりました。

日時 平成26年12月13日(土)

○記念式典 午後4時～午後5時

○記念祝賀会 午後5時～午後7時

場所

シーガイアコンベンションセンター

参加者数 86名

○記念式典

来賓ご挨拶

九州地方整備局長 金尾健司 様

宮崎県副知事 内田欽也 様

宮崎市副市長 田村俊彦 様

都城市副市長 児玉宏紀 様

功労者表彰

元理事 大西正國 様

元事務局長・理事 中武俊一 様

元事務局長・理事 高橋伸幸 様

会員 若松芙美代 様

都城工業高等学校 宇賀村心是 様

元理事 小菌 勇 様(ご欠席)

元事務局長・理事 田水達之 様(ご欠席)

会員 中島義人 様(ご欠席)



○祝賀会

祝辞 九州地方整備局河川部長 古賀俊行 様

乾杯 宮崎河川国道事務所長 竹林秀基 様

ご挨拶 九州地方整備局河川部 田上敏博

万歳三唱 県土整備部長 大田原宜治 様



2. 「宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会」を運営しました

この研究会は、当法人と宮崎県との協働事業の実施組織として平成19年度に設立されたもので、目的は官民一体となった宮崎県内における多自然川づくりの推進です。

事業として、河川等に関係する行政や企業の技術者が多自然川づくりを学ぶ水辺の工法研修会と、うるおいのある川づくりコンペ、身近な水辺のモニター報告会、宮崎県河川担当職員を対象とした研修会の開催を行っています。当団体が事務局を務めました。

●水辺の工法研修会を開催

平成26年度 第1回 研修会

実施日 平成26年6月23日(月) 会場：延岡総合文化センター

平成26年6月24日(火)

会場：シーガイアワールドコンベンションセンター

講師1 国土交通省 筑後川河川事務所 原田佐良子

題名 遠賀川中島自然再生のモニタリング成果と今後の川づくり

講師2 宮崎大学 農学部 三浦知之

題名 宮崎の河口域と干潟の自然環境とその保全

平成26年度 第2回 研修会

実施日 平成26年9月1日(月) 会場：延岡総合文化センター

平成26年9月2日(火) 会場：シーガイアワールドコンベンションセンター

講師1 佐賀大学 理工学部 大串浩一郎

題名 佐賀低平地の成立と伝統的治水技術・今後の大規模浸水の危機管理

講師2 福岡大学 工学部 伊豫岡宏樹

題名 室見川の生態保全の現状と問題点

平成26年度 第3回 研修会

実施日 平成26年11月6日(木) 会場：延岡総合文化センター

平成26年11月7日(金) 会場：シーガイアワールドコンベンションセンター

講師1 国土交通省 武雄河川事務所 鬼塚英文

題名 河川環境整備事業の概要と留意事項

講師2 宮崎大学 農学部 伊藤 哲

題名 河畔林の構造および生態的機能とその再生

平成26年度 第4回 研修会

実施日 平成27年1月29日(木) 会場：延岡総合文化センター

平成27年1月30日(金)

会場：シーガイアワールドコンベンションセンター

講師1 宮崎大学 農学部 神田 猛

題名 河川の横断構造物と生物多様性

講師2 土木研究所 傳田正利

題名 大規模河川改修事業時における河川生態系保全に必要な考えと実践例



●第8回うるおいのある川づくりコンペを開催

「私たちがめざすうるおいのある川や水辺はどんな姿なのか」について自由に柔軟に探り、共有してこうと、宮崎で活動する住民・団体・企業・行政にひろく呼びかけて開催しました。今年は、審査の結果、都城土木事務所の「横市川での多自然川づくりについて」が金賞、西臼杵支庁の「神代川かわまちづくり計画について」が銀賞を受賞して、九州大会の発表課題に選出されました。

実施日 平成26年 8月21日(木)

会場：宮崎県企業局 1F 県電ホール

発表団体数 9団体 参加者数 51名



●身近な水辺のモニター担当者研修会を開催

各土木事務所で河川モニターと実施する五感による水辺調査による河川環境調査について、実施方法を解説して試行しました。

実施日 平成26年5月28日(水)

会場：建設技術センター小教室 参加者数 14名



●宮崎県河川担当職員を対象とした研修会を開催

各土木事務所の河川担当職員を対象として、清武川水系蠣原川を対象とした多自然川づくりについて研修会を開催しました。

実施日 平成26年12月17日(水) 場所:建設技術センター

講師 九州河川研究所 杉尾 哲 参加者数 19名



●第7回身近な水辺のモニター報告会を開催

県内の全土木事務所で地域住民の方々をお願いしている水辺のモニターの意見を今後の川づくりに反映させるために、調査の成果を報告し、いろいろな情報交換を行いました。

実施日 平成27年2月27日(金) 会場：企業局県電ホール

発表団体数 12団体 参加者数 63名

3. 「みやざき川づくり交流会」を運営しました

大淀川と小丸川を対象として河川環境保全に取り組む住民活動と河川行政の連携強化を目的に開催される南宮崎圏域会議が「みやざき川づくり交流会」の名称で開催されることとなり、企画競争の結果、当団体が事務局を務め、みやざき川づくり交流会と水辺の安全研修会を開催しました。

●第1回みやざき川づくり交流会

会議の名称、各団体の活動紹介、薩摩川内市で開催予定の九州「川」のワークショップへの参加案内、次回開催地などについて協議しました。

開催日 平成26年10月27日(月)

場所 国土交通省 宮崎河川国道事務所

出席団体数 12団体



●第2回みやざき川づくり交流会

都城メダカの学校の見学、各団体の活動紹介、九州「川」のワークショップの参加報告、次回開催時期などについて協議しました。

開催日 平成27年2月9日(月)

場所 都城市清流館

出席団体数 10団体

●水辺の安全研修会

水辺で安全に活動するために、河川に内在する危険箇所や装備の使い方についての講義と本庄川での流水中における渡河やループレスキューの実習を行いました。

開催日 平成26年7月16日(水)

場所 国富町農村環境改善センター

参加者数 12名



4. 「大淀川クリーンアップ2014(下流部)」を開催しました

本団体が大淀川水系河川協力団体として指定されたのを機会に、7月の河川愛護月間に、ふるさとの川・大淀川を大切にすることを意識を醸成し、環境にやさしい社会づくりを推進することを目的に、大淀川クリーンアップを実施することとしました。

主催は大淀川クリーンアップ実行委員会とし、当団体が下流部の事務局を務めました。企業や各種団体等に呼び掛けて、学生さんや行政の方、青少年育成協議会など、多くの方に参加して頂きました。

実施日 平成26年7月13日(日)

場所 平和台大橋～大淀川河口の大淀川河川敷左右岸の河川敷

参加者数 22団体 約656名

